

■澤茂吉 アメリカのピューリタンのユートピア建設と類似した精神で、(赤心社)による北海道農場開拓事業に邁進。

さわしげきち

ペリー来航・1853＝ 摂津三田屋敷町で、三田藩士馬廻り役澤甚左衛門の嫡男に生まれる。

桜田門外変・1860＝ 7歳：

生麦事件・・・1862＝ 9歳：

薩摩藩士密航1865＝12歳：父が藩主九鬼隆義に従って江戸に上って帰藩後、急逝したため、家督を相続、

家政を支える賢明な母の養育を受け、藩主からも信頼されるようになり、

明治維新・・・1868＝15歳：

戊辰戦争終・1869＝16歳：造士館在学中、川本清次郎について英学を修め、

廃藩置県・・・1871＝18歳：上京して{慶応義塾}に入ったが、

学問のすすめ1872＝19歳：家産が傾き窮乏に陥った母に呼び戻されて帰郷、青年のために塾を開き、九鬼家の教育係もするうち、

明治6年政変 1873＝20歳：_奈良県の牧場で育牛・練乳法などを学び、家財を注いで酪農業始めるも失敗、母の激励奮闘で再挑戦し、

佐賀の乱・・・1874＝21歳：_郷里の九鬼家経営の牧場管理に従事するとともに、同業者を纏めて製乳業を始める。

初の民間工場1875＝22歳：_監視怖れず、母とともに、アメリカ人宣教師ギューリックから受洗し、摂津第三公会{三田教会}設立。

三つの内乱・1876＝23歳：旧三田藩士族奉還給請願書に署名し、政策の不公平を訴え、

西南戦争・・・1877＝24歳：アメリカ人が設立した神戸英和女学校“神戸ホーム”で、漢文・数学・習字を教え、

沖縄県編入・1879＝26歳：創立当初の生徒であった三田藩士の娘と結婚、

・・・・・・1880＝27歳：_この年、苦境にあった旧三田藩士の有志が北海道入植を計画して開拓結社{赤心社}を設立、

明治14年政変1881＝28歳：長男が誕生。_第1回の入植が失敗に終るも屈しなかった初代社長鈴木清の求めで{赤心社}に入り、

新体詩抄・・・1882＝29歳：_*母含む一家と、80人とともに、現地総指揮者として、北海道日高支庁浦河郡荻伏村に入植、

岩倉具視没・1883＝30歳：_副社長に就任するも、暴風雨や干ばつ・蝗の襲来に見舞われ、入植者が飢える状態となったのを励ます一方、草葺の“安息日学校”を開いて、キリスト教の講話と寺子屋式教育を行い、

秩父事件・・・1884＝31歳：_*教会堂を併設して私立{赤心学校}を開設するなどして、入植者の精神的団結を醸成、

帝国大学始・1886＝33歳：_株主総会で冷害を克服するには混合農業以外に無いことを力説して、初めて採用するとともに、

国民之友始・1887＝34歳：_浦河の風土が牧畜に適するとみて、牧場を創設、道産牝馬と南部産種牡馬を導入、やがて道庁から種馬の管理を委託され、入植者の技術も向上して名産日高駒となって行く。この年設立された浦河公会を利用して集会・修養の場とし、

帝国憲法発布1889＝36歳：

大津事件・・・1891＝38歳：_*荻伏村総代に選出されて以降、

_村会議員から道会議員ほか、多くの公職に就き、何れも疎かにせず尽力、

日清戦争始・1894＝41歳：

白馬会・・・1896＝43歳：北海道産の大豆を用いた醤油醸造場を設け、廉価で販売し、販路が函館方面にまで及ぶようになる。

子規句歌革新1898＝45歳：

日露戦争終・1905＝52歳：

韓国反日暴動1907＝54歳：

伊藤博文暗殺1909＝56歳：_没した。